

濡れた赫い糸 (2005)

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2005/08/06

公開情報 ジャパンホームビデオ

映倫 R-15

【キャッチコピー】

もう、ほどけない。

時代から取り残された色町に迷い込んだひとりの男、ふたりの娼婦

【解説】

架空の色町を舞台に、一人の男がふたりの女によって運命を狂わされていくさまを官能的かつ濃密に描き出したアウトロー映画。「悲しきヒットマン」の原作などで知られる元山口組顧問弁護士・山之内幸夫の『実録・女師 遊廓 信太山エレジー』を「皆月」「鬼火」の望月六郎監督で映画化。主演は「許されざる者」の北村一輝。

ある日茂は、とあるクラブで一美という女と出会い、その女に運命的なものを感じる。一美は“忍山”という色町で娼婦として生きていた。茂は一美を連れて町を出る。しかし、ふたりの生活は長くは続かなかった。ある日突然行方をくらます一美。彼女にはヤクザの夫がいて、出所したその夫のもとへと帰ってしまったのだ。必死に連れ戻そうとする茂だったが、一美の心はすでに茂から離れてしまっていた…。一年後、ホストをしていた茂の前に恵利という若い女が現われる。茂は、自分に惚れて執拗に追いかけて回す恵利に手を焼くのがあったが…。

【クレジット】

監督	望月六郎	
製作	升水惟雄	
企画	升水諭	
プロデューサー	岡田真	
	木村俊樹	
原作	山之内幸夫	『実録・女師 遊廓 信太山エレジー』（双葉社刊）
脚本	石川均	
撮影	田中一成	
美術	松塚隆史	
音楽	サウンドキッズ	
照明	三重野聖一郎	
録音	岩丸恒	
題字	奥田瑛二	
出演	北村一輝	茂
	高岡早紀	一美
	吉井怜	恵利
	奥田瑛二	中沢

佐倉萌
諏訪太郎
大浦龍宇一